

令和 6 年能登半島地震と奥能登豪雨における珠洲市の対応



• 能登半島の最先端

- 人 口：11,081人（2025年4月1日現在）
- 高齢化率：53.29%（市民2人に1人が65歳以上）
- 面 積：247.2 km²



三方を海に囲まれた半島の先端



地域づくり連携協定による域学連携



旧小泊小学校に開校した
「能登半島 里山里海自然学校」
(2006年)

金沢大学、県立大学、石川県、
奥能登2市2町で結んだ
地域づくり連携協定
(2007年)



人材育成事業 これまでに262名が修了

2007～2011 能登里山マイスター養成プログラム

2012～2015 能登里山里海マイスター育成プログラム

2016～2018 能登里山里海マイスター育成プログラム(第2期)

2019～ 能登里山里海SDGsマイスタープログラム

● 2006年能登学舎の開設



● 常駐3人、非常勤1人スタッフ配置



木下靖子
(特任助教)
人類学



岸岡智也
(特任助教)
農村計画学



小林秀輝
(博士研究員)
造園学



松田咲香
(非常勤スタッフ)

● スタッフのミッション

- ① 里山里海の価値の再評価
- ② 能登におけるSDGsの推進
- ③ 世界農業遺産グローバル連携
- ④ 起業エコシステムの構築

世界農業遺産の認定（2011年6月）



2011年6月11日認定（国連食糧農業機関：F A O）
能登地域G I A H S推進協議会（4市4町）
世界農業遺産活用実行委員会（県、4市4町）

世界農業遺産「能登の里山里海」

自然と共生する人々の暮らしや伝統的な農林漁法、祭礼・文化などが世界的に高く評価され、2011年に日本で初めて（新潟県佐渡市とともに）認定



珠洲の里山 生きものの観察会

- 市内の全小学校の3年生を対象に、各校下の農家の協力を得て実施
- 市内NPOが受託（準備・指導）、年末に活動報告会を実施



学校でのSDGs学習

- テーマに沿ったフィールドワークや海外との交流も
- SDGs学習取組報告会（ラポートすず）



自立的な生物多様性保全型農業の推進について



ホースパーク整備事業

- 引退した競走馬を受け入れ、乗馬などのふれあい体験を提供
- 馬糞を堆肥化する循環型農業も目指す



奥能登国際芸術祭



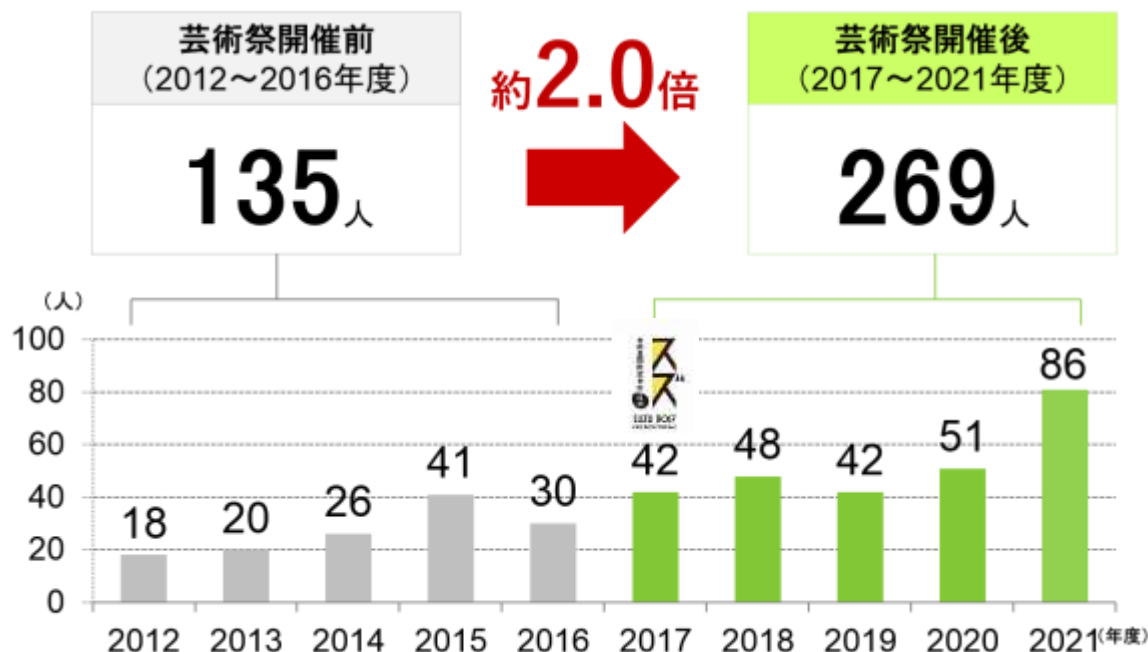
奥能登国際芸術祭

- 劇場型民俗博物館「スズ・シアター・ミュージアム」
- 潮騒レストラン



奥能登国際芸術祭の開催効果

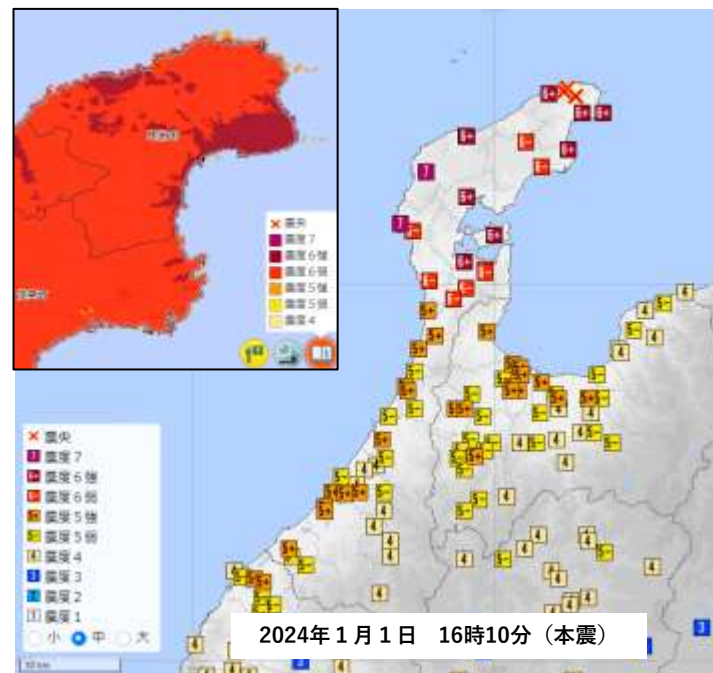
移住者の推移（移住相談窓口把握分）



○地震

項目		内容
前震	日 時	2024年1月1日 16時06分
	震 央 地 名	石川県能登地方
	震 度	震度 5 強 （正院町、大谷町） 震度 4 （三崎町）
	規 模	マグニチュード 5.5
	震源の深さ	12km
本震	日 時	2024年1月1日 16時10分
	震 央 地 名	石川県能登地方
	震 度	震度 7 （志賀町、輪島市） 震度 6 強 （正院町、三崎町、大谷町）
	規 模	マグニチュード 7.6
	震源の深さ	16km

・余震の発生回数（累計）は、1,860回を超える。（2024年6月6日現在）※金沢地方気象台



気象庁「震度データベース検索」引用

○津波

観測地点	内容
飯田港	4.3 m（痕跡高）
鵜飼漁港	2.7 m（痕跡高）
見付公園	2.9 m（痕跡高）

※津波観測点の長橋は、
地盤隆起による海底の
露出が確認され、観測
不可能津波による浸水
の痕跡は認められず



国土地理院「令和6年能登半島地震 写真判読による津波浸水域（推定）」引用

宝立地区：鵜飼・春日野、見附島周辺



4 / 3 0 現在	人数（内訳）
死 者	1 6 5 人
重傷者	4 7 人
軽傷者	2 0 2 人

4 / 3 0 現在	箇所数・人数
避難所数	0 か所
避難者数	0 人

○参考（R7.5.1現在）

人口 1 1, 0 1 4 人
男性 5, 2 0 7 人
女性 5, 8 0 7 人

65歳以上 5, 8 4 6 人
75歳以上 3, 6 8 3 人

高齢化率 5 3. 4 3 %
後期高齢化率 3 3. 6 7 %



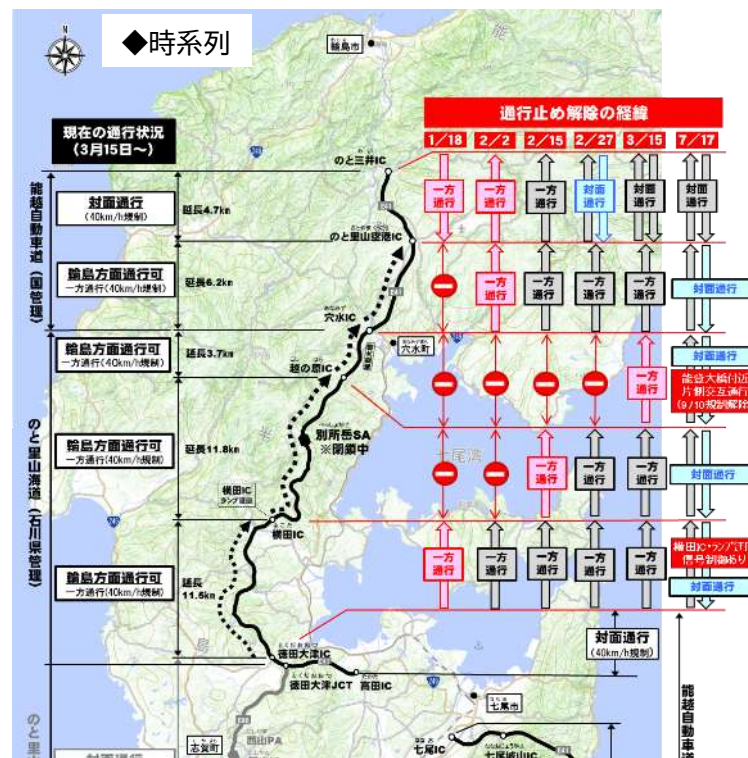
4 / 3 0 現在 件数	住家	非住家	合計
全 壊	1,756	3,716	5,472
半 壊	2,094	2,625	4,719
大規模半壊	415	392	807
中規模半壊	522	566	1,088
半壊	1,157	1,667	2,824
一部損壊	1,752	3,015	4,767
準半壊	879	938	1,817
準半壊に至らない	873	2,077	2,950
被害棟数合計	5,602	9,356	14,958
無被害	50	261	311
総合計	5,652	9,617	15,269

主要幹線道路(能越自動車道・のと里山海道)被災状況

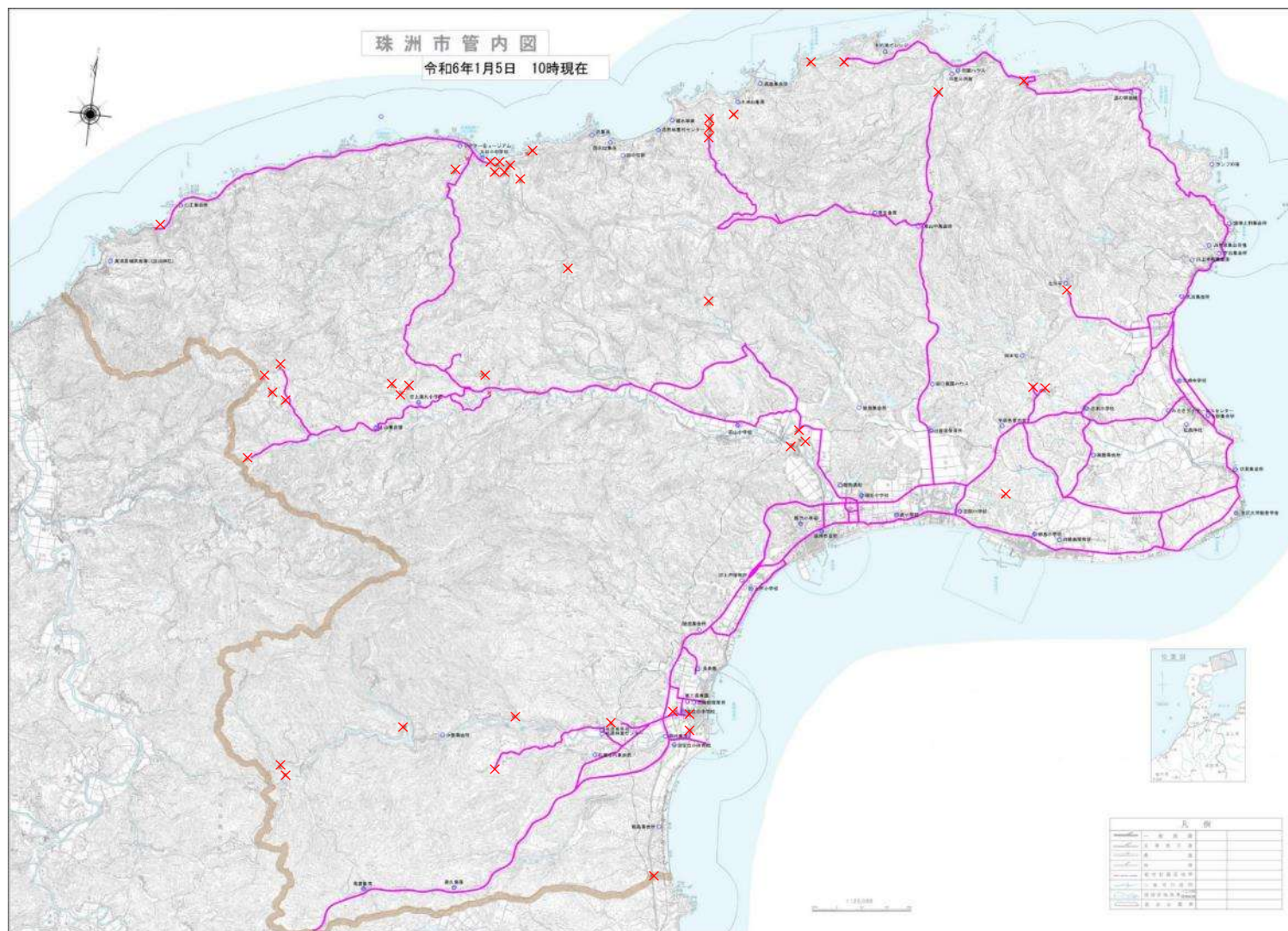
のと里山海道(穴水IC～別所岳SA)



のと里山海道(別所岳SA～横田IC)



分類	箇所数
斜面崩壊	5
切土法面崩壊	10
地すべり	0
落石	0
盛土崩壊	34
トンネル	0
橋梁	13
路面	116
計	178











基幹施設の被害

【取水→導水管→浄水場→送水管→配水池→配水管→給水】



宝立浄水場導水管の損傷



宝立浄水場浄水施設の損傷



宝立配水池流入管の損傷

- ❑ 基幹施設の被害は影響範囲（断水）が大きい
- ❑ 水道は上流から順に復旧しなければならないため、断水解消までに時間を要する（上流施設が復旧していない状態で下流施設の復旧に着手することは困難）

配水管の被害

【取水→導水管→浄水場→送水管→配水池→配水管→給水】



水管橋の損傷



道路漏水（配水管の損傷）

- ❑ 地震の揺れや液状化などにより多くの配水管で被害が発生
- ❑ 配水管は膨大なため、漏水調査・修繕を繰り返し行うことが必要





液状化・マンホール浮上



液状化・マンホール浮上



滞水



◆ 1次調査結果

被災延長	68.6km
総延長	70.8km
被災率	96.9%



◆ 2次調査状況

調査延長	61.5km
対象延長	67.7km
被災率	81.3%

滞水



液状化・マンホール浮上・陥没



液状化・マンホール浮上



◆ 1 次調査結果

被災延長	16.5km
総延長	20.0km
被災率	82.5%

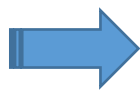
◆ 2 次調査状況

調査延長	16.6km
対象延長	18.1km
被災率	88.6%



◆ 1次調査結果

被災延長	12.8km
総延長	13.2km
被災率	97.0%



◆ 2次調査状況

調査延長	7.9km
対象延長	12.8km
被災率	79.7%





令和6年
能登半島地震

蛸島漁港の被災状況



農地の被災状況(若山地区)



1 時間最大雨量 8 4 . 5 m m

2 4 時間連続降雨量 3 1 5 m m

4 8 時間連続降雨量 3 9 4 m m

4 / 3 0 現在	人数（内訳）
死者	3人
重傷者	0人
軽傷者	9人

○参考（R7.5.1現在）

人口 **11,014人**
 男性 5,207人
 女性 5,807人

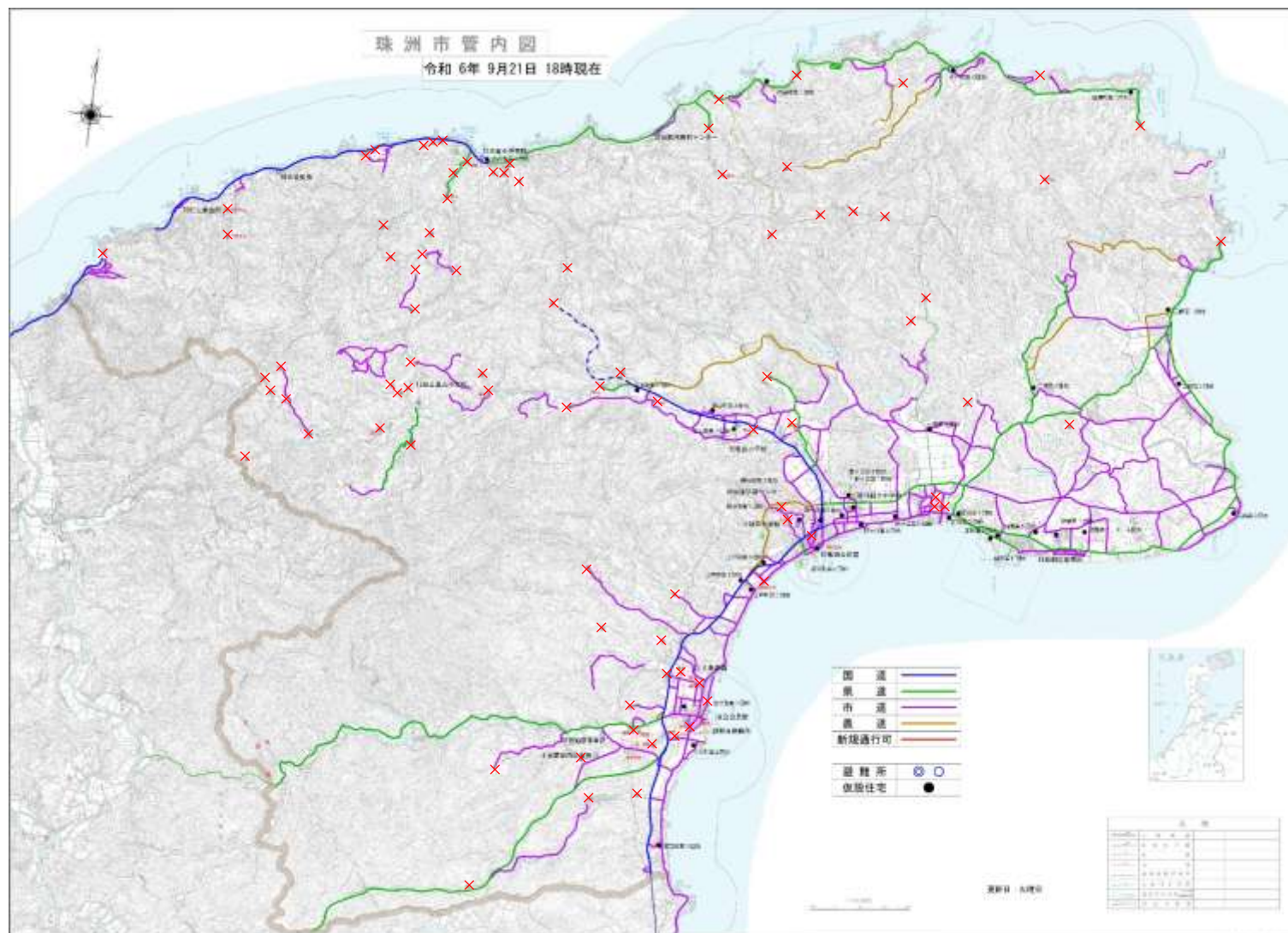
65歳以上 **5,846人**
 75歳以上 3,683人

高齢化率 **53.43%**
 後期高齢化率 33.67%

4 / 3 0 現在	箇所数・人数
避難所数	0か所
避難者数	0人



4 / 3 0 現在 件数	住家	非住家	合計
全壊	14	56	70
半壊	64	72	136
大規模半壊	6	12	18
中規模半壊	4	3	7
半壊	54	57	111
一部損壊	259	172	431
準半壊	19	8	27
準半壊に至らない	240	164	404
被害棟数合計	337	300	637
無被害	19	18	37
総合計	356	318	674





令和6年
奥能登豪雨

竹中川流域の被災状況



令和6年
奥能登豪雨

竹中川流域の被災状況



令和6年
奥能登豪雨

大谷浄水場の被災状況



令和6年
奥能登豪雨

大谷町の大規模土砂災害



令和6年
奥能登豪雨

大谷町の大規模土砂災害





【基本理念】

能登半島の先端に位置する本市において古から受け継がれてきた**里山里海の営みの再生をベースに**、近年取り組んできた大学と連携した人材育成事業やSDGsの推進、トキの放鳥に向けた取り組み、日本中央競馬会の引退競走馬を活かす取り組み、奥能登国際芸術祭などを復興への光として、**アートや先駆的な技術を取り入れ**、さらに次の世代に引き継ぐことのできる、より**強靱で安全な新たな地域づくり**、より**生産性の高い生業（なりわい）づくり**を目指す。

【復興への進め方】

市民の皆様や関係の皆様とともに考え、議論し、誰一人取り残すことのない**持続可能な復興**に向けて連携して進めていく。

本市の取り組みが、今後の我が国のあり方を指し示すこととなるよう、**魅力ある最先端の復興**を成し遂げる。

【復興計画期間】

復興計画期間は、珠洲市の最上位計画である「まちづくり総合指針」と連動した期間が適していると考えられることから、**計画期間を6年間**（令和6年度から令和11年度まで）に設定し、**短期的なものは2年間**（令和6年度から令和7年度まで）で取り組みます。

令和7年度末
2年後

令和11年度末
6年後

短期

中・長期

3. 基本方針・施策体系

基本方針1

より強靱で安全な、災害に強い地域づくり

施策1-1 市民生活を支える公共施設の強靱化

- ・道路の強靱化
- ・上下水道の強靱化
- ・砂防、河川、海岸の復旧
- ・農林水産施設の強靱化
- ・災害に強いまちづくり
- ・公園・緑地等レクリエーション空間の整備
- ・道の駅の強靱化 など



施策1-2 災害に強い地域づくりの推進

- ・災害時の生活用水の確保
- ・地域防災力の強化
- ・分散型再工業の導入 など



施策1-3 危機管理体制の検証と充実

- ・危機管理体制の検証と見直し
- ・消防団を中核とした地域防災力の充実強化
- ・災害記録の整備、防災教育の推進
- ・防災DXの推進 など

施策1-4 情報通信基盤の強靱化

- ・無線通信サービスの充実
- ・災害時の情報通信手段の確保

施策1-5 スマート生活の実現

- ・マイナンバーカードの活用
- ・SNSの活用
- ・デジタルサービスの認知向上（住民のデジタルリテラシーの向上） など

基本方針2

暮らしとコミュニティの再建

施策2-1 暮らしと住まいの再建

- ・災害公営住宅の整備
- ・10地区の復興プラン作成
- ・住宅再建への支援
- ・より安全なまちづくり
- ・住宅の耐震化の促進
- ・地域コミュニティ施設の再建 など



施策2-2 祭りの再開支援、文化財の再建

- ・キリコ、山車などの祭り用具の再建等
- ・無形（民俗）文化財の再建 など



施策2-3 子育て支援の更なる充実

- ・子育て環境の充実
- ・周産期医療体制の確保
- ・保育施設のあり方検討

施策2-4 学びの環境の再建

- ・学校施設等の早期復旧
- ・魅力ある教育の推進 など

施策2-5 医療・福祉・介護予防の再構築

- ・福祉事業の提供体制強化
- ・孤独・孤立対策 など

施策2-6 地域公共交通の再建

- ・持続可能な地域公共交通のあり方の検討 など

施策2-7 公民館を拠点とする地域力の再建

- ・公民館を単位とする地域力の再建 など

基本方針3

生産性の向上を図るなりわいの再建

施策3-1 被災した事業所等の早期復旧・再建支援

- ・各種支援制度の円滑な活用に向けた支援 など

施策3-2 農林水産業の再生

- ・被災した農林水産関係施設等の早期復旧・強靱化
- ・持続可能な農林水産業の再構築
- ・スマート農業・スマート水産業の導入



施策3-3 地場産業、伝統工芸産業の再建

- ・被災した地場産業の早期復旧・強靱化
- ・珠洲焼の再建に向けた支援

施策3-4 商店街・市街地の再建

- ・商店街・市街地のまちづくり支援
- ・賑わい創出支援

施策3-5 観光産業の再建

- ・観光施設のあり方検討
- ・新たな珠洲の魅力づくり
- ・教育旅行の誘致
- ・インバウンド誘致強化
- ・DXを活用した宿泊業の生産性向上
- ・DXを活用した珠洲の魅力づくり
- ・広域観光の取組強化



施策3-6 新しい事業の創出

- ・本市の地域資源を活かした起業の促進や企業の誘致
- ・食文化（食、地酒等）の魅力発信

基本方針4

自然と文化を活かし、これまでの取り組みを発展させた魅力ある地域の再生

施策4-1 移住・定住の促進

- ・U・Iターン相談窓口の機能強化
- ・住みやすい居住環境の整備
- ・多様な働き方に対する支援

施策4-2 芸術（アート）を活用した魅力づくり

- ・美能登国際芸術祭やアートを柱とする各種ツーリズムの推進
- ・音楽・文化・芸術活動の推進 など



施策4-3 大学連携による人材育成事業

- ・金沢大学のサテライト機能強化等による人材育成の推進
- ・大学連携による関係人口の拡大

施策4-4 世界農業遺産など「珠洲ブランド」の価値向上

- ・G I A H Sに認定された里山里海の保全・活用
- ・トキ放鳥に向けた環境整備
- ・オーガニックビレッジ構築に向けた取り組みの推進
- ・日本中央競馬会の引退競走馬を活かす取り組みの推進
- ・伝統文化や祭礼、伝統産業の継承



施策4-5 SDGsの推進

- ・地域循環共生圏の形成
- ・能登SDGsラボの活用による地域課題の解決の推進

基本方針5

DXの推進による「つながる社会」の実現

施策1-1 市民生活を支える公共施設の強靱化

- ・道路の強靱化
- ・上下水道の強靱化

施策1-3 危機管理体制の検証と充実

- ・防災DXの推進

施策1-4 情報通信基盤の強靱化

- ・無線通信サービスの充実

施策1-5 スマート生活の実現

- ・マイナンバーカードの活用
- ・行政手続きの効率化（フロントヤード改革）の推進 など

施策2-4 学びの環境の再建

- ・魅力ある教育の推進

施策2-5 医療・福祉・介護予防の再構築

- ・特定健診・特定保健指導を通じた健康づくりの推進
- ・認知症を地域で支える仕組みづくり

施策2-6 地域公共交通の再建

- ・公共交通等交通基盤の充実

施策3-2 農林水産業の再生

- ・被災した農林水産関係施設等の早期復旧・強靱化
- ・スマート農業・スマート水産業の導入

施策3-5 観光産業の再建

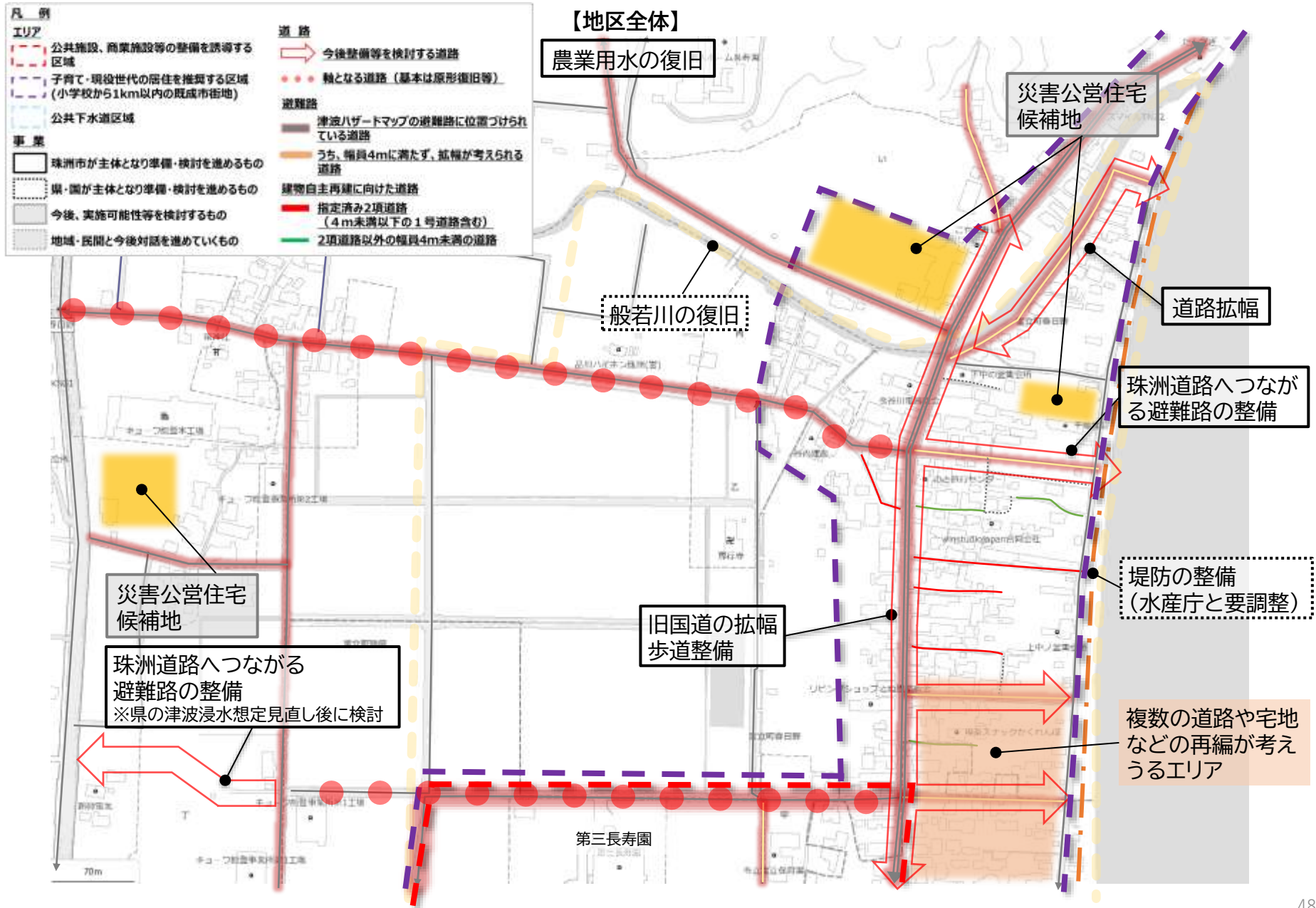
- ・DXを活用した宿泊業の生産性向上
- ・DXを活用した珠洲の魅力づくり



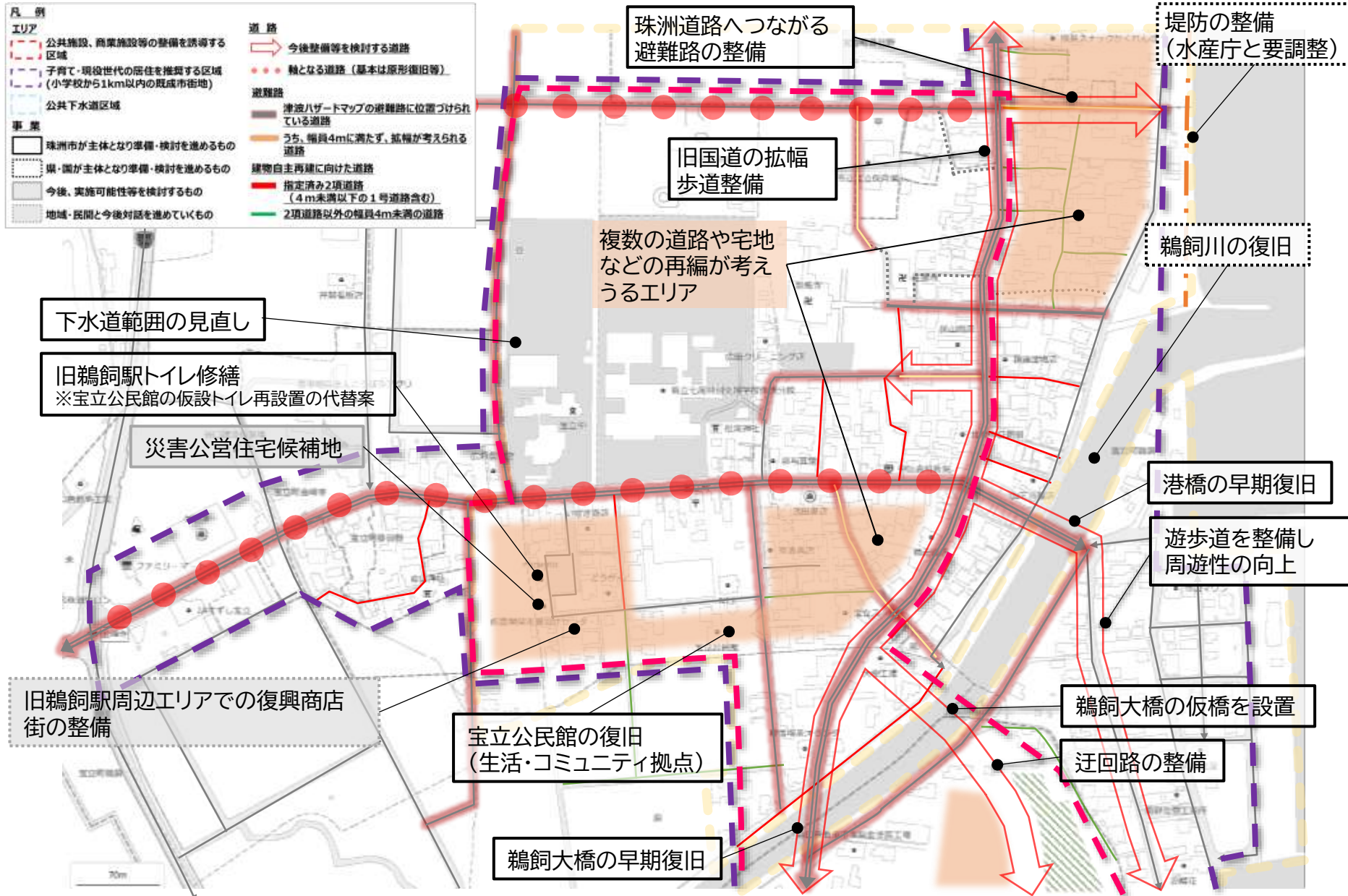
施策4-1 移住・定住の促進

- ・多様な働き方に対する支援

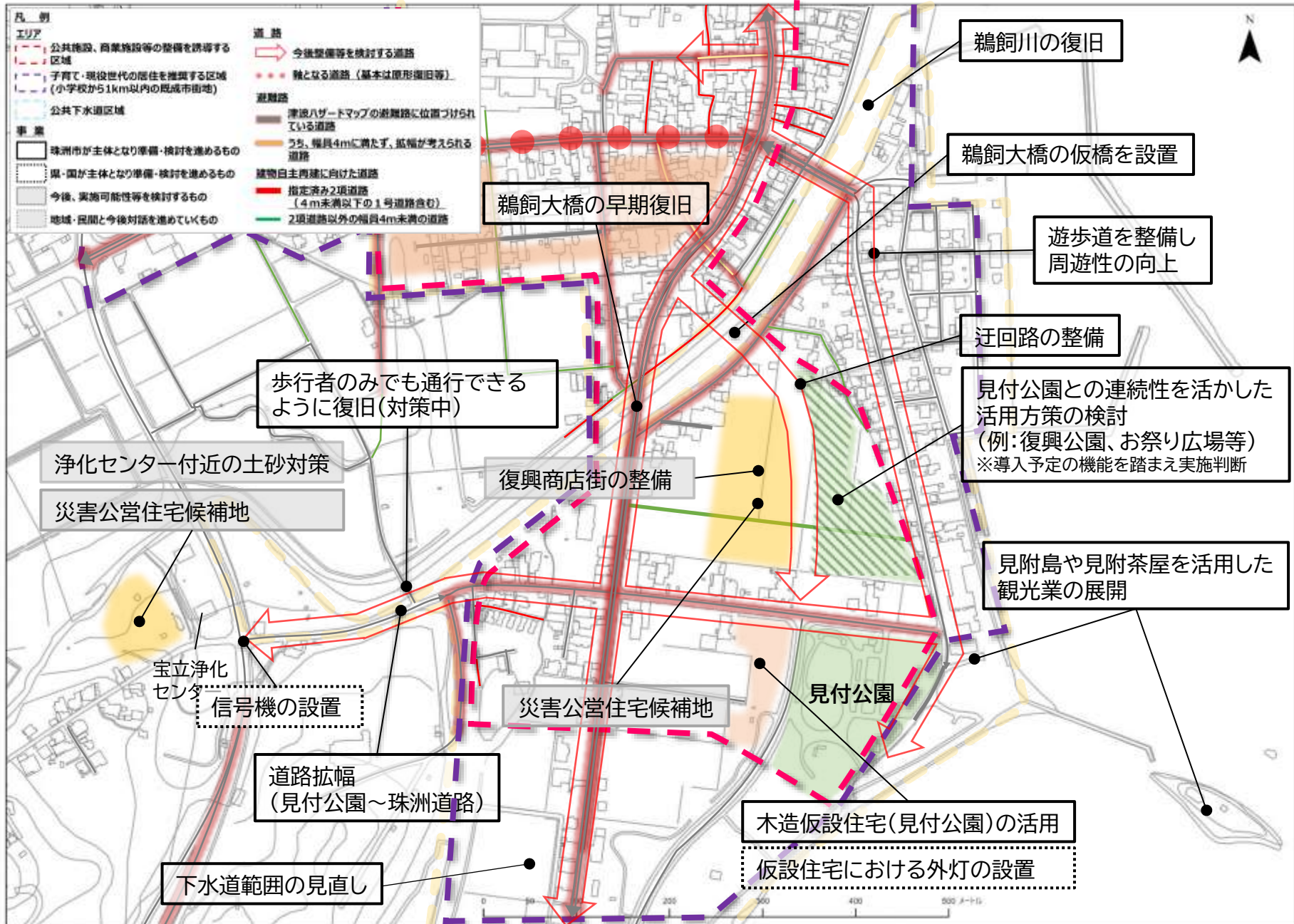
1. 鵜飼・春日野-1



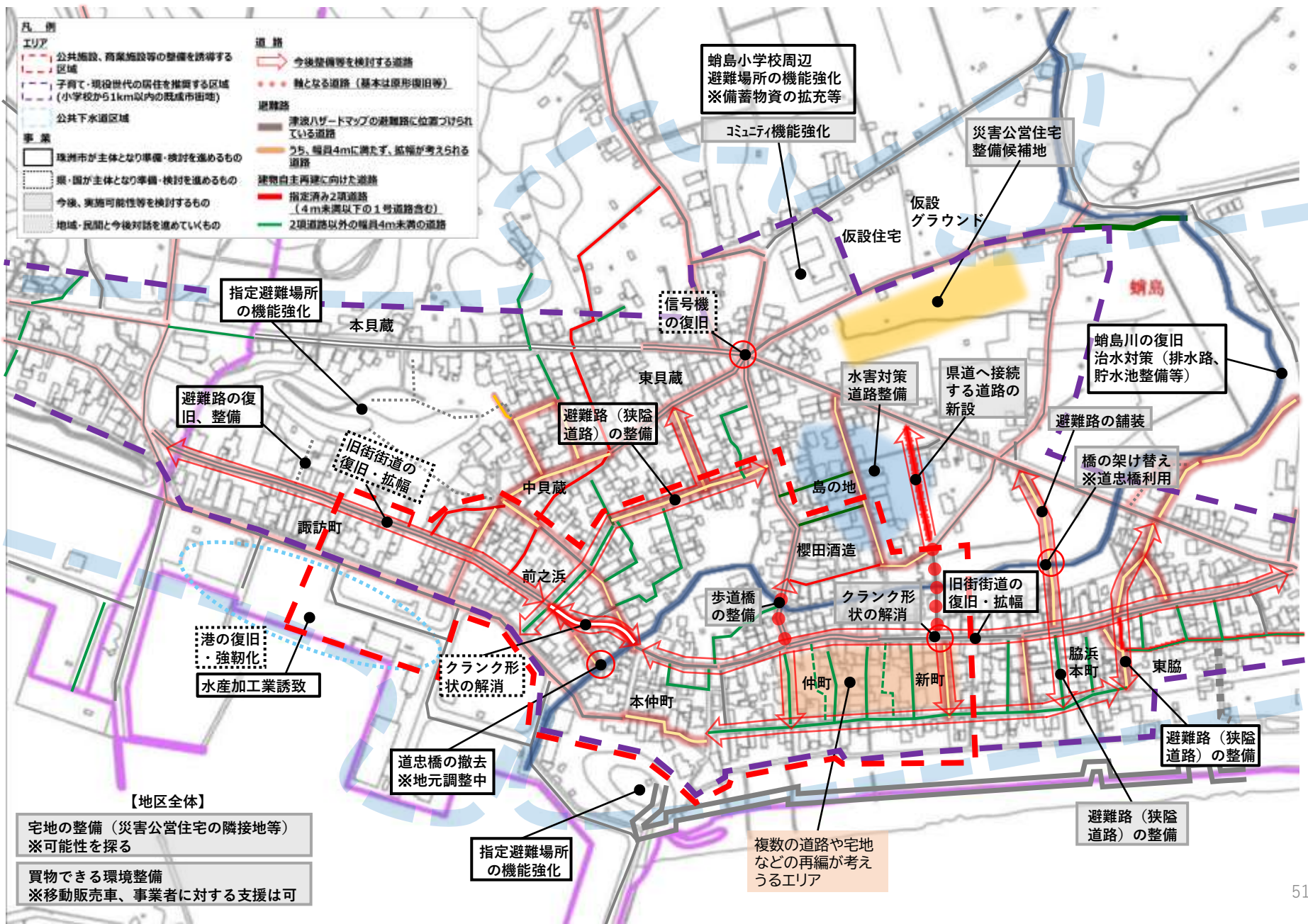
1. 鵜飼・春日野-2



1. 鵜飼・春日野-3



9. 蛸島-1



9. 蛸島-2

